

## 10月11日(水) 「コシヒカ리의日」の食育イベントを開催しました

市では、毎年10月10日を「南魚沼市コシヒカ리의日」と定め、コシヒカ리의普及促進への関心を深める活動を行っています。四十日保育園で開催された「コシヒカ리의日」食育イベントでは、市の栄養士などが米作りの過程やバランスのよい食事の大切さの話をし、こめつぐ君と触れ合った後、新米コシヒカ리를味わいました。園児たちは、自分でおにぎりを作って食べると「おいしいね」と感想を話し、笑顔を見せていました。



## 10月13日(金)

### 新潟県日唄協会創立40周年・南魚沼市=セルデン町姉妹都市締結40周年記念「ウィズコロナ下での日本山岳リゾート活性化国際フォーラム」を開催しました

市の姉妹都市であるオーストリア共和国のチロル州セルデン町から、エルンスト・シェプフ町長をはじめとした訪日団17人を招き、「ウィズコロナ下での日本山岳リゾート活性化国際フォーラム」を開催しました。

新潟県日唄協会は、1982年に石打丸山スキー場の開設30周年記念事業として石打区（石打丸山観光協会）とセルデンリゾートとの交流が始まり、これを契機に市（旧塩沢町）とセルデン町が姉妹都市盟約を締結したことに伴い設立されました。その後、日唄スキー・文化交流活動をはじめ、日本山岳リゾート産業活性化のために活発な友好交流活動を推進してきました。



今回のフォーラムは新潟県日唄協会創立と南魚沼市・セルデン町姉妹都市締結40周年記念事業として、地球規模の気候変動、カーボンニュートラルの実現、先進国での人口減少問題とインバウンド観光推進など、多くのグローバルな課題を意識しながら、ウィズコロナ下での日本山岳リゾート活性化をテーマに開催されました。記念式典や基調講演、パネルディスカッションには、約150人が参加し、真剣に話を聞いていました。



### セルデン町 エルンスト・シェプフ町長挨拶（一部抜粋）

南魚沼とセルデンの姉妹都市関係が、すでに40年以上続いていることをうれしく思います。ヨーロッパと極東はとても離れているにもかかわらず、この数十年の間、交流は盛んに行われてきました。これが、両地域の特徴であり、両地域に影響を与え、まさに私たちを引き合わせてくれたスキーによるものであることは間違いありません。

私は、この姉妹都市の交流がこれから先、何十年も続き、活気に満ちたものになることを願っています。これまでこの友好関係のために特に尽力してくれたすべての人と、そしてこれからこの活動に携わっていく人たちみなさんに感謝します。